

新指導員紹介

2021年、愛知県「オンライン・小幡緑地本園現地実習」で指導員講習会を受け、県協議会に入会された4名の方の自己紹介です(前頁の続き)。

・占部実李(尾張)：初めまして。普段の仕事は自然とは関係なく知識もない素人ですが、山や川などの自然が大好きで、自然を守るために自分に何ができるか探したくて、入会しました。仲間作りもできたら嬉しいです、よろしくお願いします。

・佐々木辰夫(名古屋)：これまで15年間ほど園芸福祉の活動をしています。子供から高齢者、障害をもった方等、いろいろな方々と一緒に、可能な範囲の自然観察を楽しみたいと考えています。連絡協議会に加入させていただき、諸先輩方いろいろなとお教えいただきながら、学んでいきたいと存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

・鈴木仁和(名古屋)：名古屋市中区在住の鈴木と言います。高校の生物の教師より野鳥やNature walkを通して自然の尊さと、社会の中におかれている自然について学び、愛する自然を守りたいという気持ちが育まれていました。それがこんなところでこんな形で、自分の中から芽を出すとは、夢にも思いませんでした。できる限りですが、参加させていただきます。宜しくお願いします。

・民法紗希(知多)：はじめまして、民法紗希と申します。春日井に住んでおりますが、海での観察会がやりたいと思い、知多支部を希望しました。今年7月に自然観察指導員の講習を受けたばかり、普段も自然観察とは全く違う仕事をしており、まだまだ初心者ですが、これから経験や勉強を重ねていきたいと思っていますので、色々ご教授頂けると幸いです。宜しくお願いいたします。

<編集後記>

自然観察指導員講習会の7月24日(土)はオンライン講義、7月25日(日)は県営小幡緑地本園(守山区)で野外実習を行いました。2年に1度の協議会の会員を増やすチャンス、全受講生37名のうち県内受講生は28名。県内外から16名の方に協議会に加入していただきました。2年前に協議会に入会された方に、現在の様子を聞いてみました。よかったことその1 いろいろな人と出会える。その2 様々な研修があり、新しい知見が得られる、だそうです。喜びや楽しみを分かち合い、自然と人、人と人を繋いでいく役割を担っているのが自然観察指導員です。是非、研修会や観察会に足を運んでいただきたいと思います。

編集スタッフ	石原則義 内海勇夫 岡田雅子 馬場隆之 平山希能
協議会ニュース編集部	石原則義 事務局に同じ

愛知県自然観察指導員連絡協議会(あいち自然観察会)事務局 石原則義

〒464-0096 名古屋市千種区下方町7-3 TEL/FAX : 052-711-3087

E-mail : norimameobata@yahoo.co.jp Web Page : <http://anoicm.sakura.ne.jp>

郵便振替口座 : 00820-9-6546 (名義 : 愛知県自然観察指導員連絡協議会)